

社会福祉法人役職員研修会開催要綱

～持続可能な福祉社会を目指して～

1 目的

(仮称)直方市保健福祉センターは、令和7年度のオープンを目指して準備が進められている。新しい施設への期待が高まる中、高い付加価値や将来にも通じる有効な運営手法が求められている。

一方、直方市の人口は令和4年1月で約5万6千人、10年後の令和14年には5万人を下回るという推計もある。

現在、65歳以上の高齢者人口は約1万9千人で、10年間で6%前後、1,100人から1,200人程度の減少に転じると予測されている。これに対して、約7,500人しかいない14歳以下の子どもの人口は、高齢者よりも大きく減少し、10%程度、人数で約750人が減少すると予測されている。

このことは、直方市に限らず地方に共通の課題と言えるが、保育園や幼稚園等児童分野の施設をはじめ福祉を支えているあらゆる施設等は、人口減少という転換点を見据えた事業展開が必要になってくる。

したがって、この研修会は、持続可能な福祉社会を形成するための視点や戦略等について、官と民がそれぞれの役割を学び、そして共有することを目的として開催する。

2 主催：社会福祉法人直方市社会福祉協議会

共催：直方市

後援(予定)：福岡県、宮若市、鞍手町、小竹町

福岡県社会福祉協議会、直鞍エリア社会福祉協議会連絡協議会

3 日時：令和5年2月10日(金) 13時45分～16時30分

4 場所：ユメニティのおがた 大ホール

5 対象：①直方市内及び直鞍地区等近郊の社会福祉法人の役職員

②行政関係者

③関心のある方

6 内容

	13時45分	14時55分	15時35分	16時30分
開 会	〔基調講演〕 「持続可能な福祉経営とは」 講師：元福岡県知事 麻生 渡 氏	〔講演〕 「直鞍地域の人口動向と今後の社会福祉事業について」 講師：福岡県福祉労働部 次長 本田 航二 氏	〔研修〕 「社会福祉法人関係法令の指導事例を踏まえた実務上のポイント」 講師：株式会社佐々木総研 税務会計コンサルティング部 次長 峯 良輔 氏	閉 会